

令和4年度(2022年度) 大阪府豊能地区

(豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町)

公立学校教員採用選考テスト受験案内



目次

○ 求める人物像	P1	7 受験において配慮が必要な場合	P12
○ 採用選考テストの特徴、主な変更点	P1	8 選考結果の発表	P12
1 選考校種・教科等及び採用予定数	P2	9 採用までの手続き	P13
2 選考区分・選考方法	P4	10 勤務条件等について	P14
3 受験資格	P5	● 選考基準	P16
4 選考日程・内容及び携行品	P6	● テスト問題の閲覧について	P18
5 出願方法等	P9	● 出願先及び問い合わせ先	P19
6 受験票の交付	P11	● 選考結果表	P19

出願期間

令和3年(2021年)4月1日(木)から4月30日(金)まで

大阪府豊能地区教職員人事協議会

令和4年度(2022年度)採用予定の大阪府豊能地区(豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町) 公立小学校、中学校、義務教育学校の教員採用候補者を選考するため、当受験案内のとおり、採用選考テストを実施します。

求める人物像

- 教育への情熱** 教育に情熱を持ち、一人ひとりの子どもに愛情を注げる人
- 確かな指導力** 専門的知識・技能をもとに、子どもの個性を尊重し、的確な指導ができる人
- 豊かな人間性** 広く豊かな教養と開かれた社会性を持ち、子どもや保護者、地域の方々と信頼関係が築ける人

豊能地区の教員採用選考テストの特徴

- ◇「人物重視」の採用選考を実施します。
- ◇第1次選考では、全員に集団面接テストを実施します。(第1次選考免除の対象者は除く。)
(P6参照)
- ◇小学校と中学校の両方の免許を所有している人は、小学校と中学校の併願が可能です。
(P3参照)

今年度の主な変更点

- ◆小学校の第2次選考実技テストは選択実技を廃止し、「水泳」のみ実施します。
- ◆第2次選考面接テストは「模擬授業(場面指導)」を廃止し、新たに「模擬対応」を実施します。(P8参照)
- ◆電子申込システム(インターネット)(以下、「電子申請」という。)による出願のみとします。(一部対象者を除く。)
- ◆中学校「保健体育」の第2次選考実技テストの一部(雨天時対応)を変更します。

次年度の変更点(予告)

- ◆令和4年度(2022年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト(以下「R4テスト」という。)の結果に基づいた「第1次選考免除の取扱いについて」は、令和5年度(2023年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト(以下「R5テスト」という。)から廃止します。

◎出願期間 (詳細はP9～10参照)

令和3年(2021年)4月1日(木)～4月30日(金)

出願は、電子申請のみ受け付けます。(一部対象者を除く。)

*初日の午前10時から、最終日は午後5時までの受信分有効。

*書類の提出が必要な対象者は出願期間内に郵送してください。(4月30日(金)までの日本国内郵便の消印があるもの限り受け付けます。)

◎選考日程（詳細はP6～8参照）

	種 類	実 施 日
第1次選考	筆答テスト	6月26日（土） 【予備日：6月27日（日）】
	面接テスト	7月3日（土）・4日（日）・10日（土）・11日（日）・17日（土）・18日（日） *いずれか1日を指定します。
第2次選考	筆答テスト	8月21日（土） 【予備日：8月22日（日）】
	面接テスト	8月25日（水）～9月中旬 *期間内のいずれか1日を指定します。
	実技テスト	8月15日（日）・16日（月）・21日（土）・23日（月）・28日（土）・29日（日） *校種教科により異なります。

◎結果発表（詳細はP12参照）

第1次選考： 8月 6日（金） 予定

第2次選考： 10月 8日（金） 予定

1 選考校種・教科等及び採用予定数

校 種 等	募 集 教 科	出 願 に 必 要 な 免 許 状	採 用 予 定 数
小 学 校	—	小学校教諭の普通免許状	約90名
中 学 校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、 保健体育、技術、家庭、英語	出 願 教 科 の 中学校教諭の普通免許状	約40名
養 護 教 諭		養護教諭の普通免許状	若干名
栄 養 教 諭		養護教諭の普通免許状	若干名

*採用予定数は、各選考区分(P4参照)の合計です。

*小学校には義務教育学校の前期課程、中学校には義務教育学校の後期課程を含みます。

*合格者は、豊能地区内の小学校、中学校、義務教育学校へ配属となります。

〔出願に必要な免許状について〕

- ①出願にあたっては、上記の「出願に必要な免許状」を所有していることが条件になります。これは、「令和4年(2022年)4月1日時点で有効な普通免許状を所有していること」を意味し、令和4年(2022年)4月1日までに確実に普通免許状を取得できることを含みます。
- ※令和3年度(2021年度)中に実施される保健師国家試験の合格により得られる資格を基礎として、養護教諭普通免許状を取得しようとする場合は、令和4年(2022年)4月1日までに養護教諭普通免許状を取得見込みであっても R4テストを受験することはできません。
- ※栄養教諭の普通免許状を取得するにあたり、当該免許状の基礎資格となる栄養士免許を令和4年(2022年)4月1日までに取得する場合であっても、栄養教諭普通免許状が令和4年(2022年)4月1日までに取得できなかった場合には、R4テストの合格により得た一切の資格を失います。
- ②平成21年(2009年)3月31日以前に授与された普通免許状を所有する人が令和4年(2022年)4月1日時点で教員免許更新制の修了確認期限を経過している場合や、取得見込みで受験した人が令和4年(2022年)4月1日までに必要な普通免許状(授与年月日が令和4年(2022年)4月1日付けのものを含む。)を取得できなかった場合には、R4テストの合格により得た一切の資格を失います。

〔小・中併願について〕

- ①小学校・中学校両方の、「出願に必要な免許状」を所有している人(令和4年(2022年)4月1日時点で有効な普通免許状を所有している人を含む)は、小学校と中学校の両方に出願(併願)することができます。(以下「小・中併願」という。)
- ②小・中併願ができる選考区分は、「一般選考」「障害者対象の選考」「常勤講師等経験者対象の選考」「現職教諭対象の選考」に限ります。(P5参照)
- また、「現職教諭対象の選考」で小・中併願ができるのは、出願する両方の校種教科において、教諭等として、令和3年(2021年)3月31日現在で1年以上教育課程内の授業等を担当した実績のある校種教科に限ります。(P5参照)
- ③小・中併願を希望する場合は、小学校又は中学校のどちらかを「第1希望」として、もう一方を「第2希望」として出願してください。
- ④小・中併願は、小学校教諭と中学校教諭との間以外ではできません。また、出願できる中学校の教科は1つに限ります。

例	第1希望	第2希望
○	小学校	中学校(国語)
○	中学校(英語)	小学校
×	小学校	養護教諭
×	中学校(英語)	中学校(国語)

出願不可(小学校教諭・中学校教諭以外での併願)

出願不可(中学校の教科2つでの出願)

- ⑤第1次選考は、「第1希望」とした校種教科における実施日に受験することになります。(P6参照)
- 第2次選考は、「第1希望」「第2希望」両方の校種教科における実施日に受験することになります。(P7～8参照)
- ⑥第2次選考において、「第1希望」「第2希望」のどちらか一方のテストを有効に受験しなかった場合で、もう一方に係るすべてのテストを有効に受験した場合には、有効に受験したテストについてのみ合否判定を行います。
- ⑦小・中併願の選考結果の発表方法については、「8 選考結果の発表」(P12参照)をご覧ください。

2 選考区分・選考方法

選考方法は、選考区分及び校種教科等により異なります。下表の○印のある項目についてテストを行います。

選考区分	校種教科等	選考方法				
		第1次選考		第2次選考		
		面接 テスト	筆答 テスト	面接 テスト	筆答 テスト	実技 テスト
一般選考	「小学校」 「中学校」の「音楽」、「美術」、「保健体育」、「英語」	○	○	○	○	○
	「中学校」の「国語」、「社会」、「数学」、「理科」、「技術」、「家庭」 「養護教諭」、「栄養教諭」	○	○	○	○	
障害者対象の選考	「小学校」 「中学校」の「音楽」、「美術」、「保健体育」、「英語」	○	○	○	○	○
	「中学校」の「国語」、「社会」、「数学」、「理科」、「技術」、「家庭」 「養護教諭」、「栄養教諭」	○	○	○	○	
常勤講師等経験者対象の選考	「小学校」 「中学校」の「音楽」、「美術」、「保健体育」、「英語」	○		○	○	○
	「中学校」の「国語」、「社会」、「数学」、「理科」、「技術」、「家庭」 「養護教諭」、「栄養教諭」	○		○	○	
現職教諭対象の選考	「小学校」、「中学校」の募集全教科、「養護教諭」、「栄養教諭」	○		○		
大学等推薦者対象の選考	「小学校」 「中学校」の「美術」	○		○	○	○
	「中学校」の「国語」、「数学」、「理科」、「技術」、「家庭」	○		○	○	

[第1次選考免除の取扱いについて]

- 令和3年度(2021年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト(以下「R3テスト」という。)において、第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人のうち、R4テストの各選考区分の受験資格を有する場合は、R3テストにおいて受験した同一の選考区分・校種教科等に出願する際に、所定の手続き(P10参照)を行うことにより、第1次選考を免除します。(※ただし、R4テストにおいて採用予定のない校種教科等については、第1次選考免除の取扱いは受けられません。)
- R3テストにおいて大学等推薦者対象の選考に出願し、第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人のうち、R4テストの一般選考又は障害者対象の選考区分の受験資格を有する場合は、R3テストにおいて受験した同一の校種教科等に出願する際に、所定の手続き(P10参照)を行うことにより、第1次選考を免除します。(※ただし、R4テストにおいて採用予定のない校種教科等については、第1次選考免除の取扱いは受けられません。)
- R3テストにおいて受験資格としている「出願に必要な免許状」を令和3年(2021年)4月1日までに取得できなかった場合は、第1次選考免除の取扱いを受けられません(第1次選考免除の取扱いを受けるには、「出願に必要な免許状」を令和3年(2021年)4月1日時点で所有していることが条件になります。)

3 受験資格

下記の共通要件に加え、受験を希望する選考区分の選考区分別要件をすべて満たしていること。

* 勤務経験等を受験資格としている場合は、合格後、別途指定する期日までに、在職・勤務証明書等を提出していただきます。

期日までに在職期間等の確認ができない場合又は資格要件を満たしていなかった場合は、R4テストの合格により得た一切の資格を失います。

* 国籍は問いません。

受 験 資 格	
共通要件	<p>○地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に該当しないこと。(P15参照)</p> <p>○民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により、従前の例によることとされている準禁治産者(心神耗弱を原因とするものを除く。)に該当しないこと。</p> <p>○「1 選考校種・教科等及び採用予定数」の表(P2参照)に記載した「出願に必要な免許状」を所有すること。 * 令和4年(2022年)4月1日までに「出願に必要な免許状」を取得できなかった場合は、R4テストの合格により得た一切の資格を失います。</p>
選考区分別要件	<p>一般選考</p> <p>○昭和51年(1976年)4月2日以降に出生していること。</p>
	<p>障害者対象の選考</p> <p>○昭和46年(1971年)4月2日以降に出生していること。 ○身体障害者手帳、療育手帳(障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された者を含む。)、精神障害保健福祉手帳いずれかの交付を受けていること。</p>
	<p>常勤講師等経験者対象の選考</p> <p>○昭和37年(1962年)4月2日以降に出生していること。 ○平成31年(2019年)4月1日から令和3年(2021年)3月31日までの間に大阪府内の国公立学校における講師又は養護助教諭としての勤務経験(常勤の経験に限る。)がある人で、その勤務経験が令和3年(2021年)3月31日までに通算36月(3年)以上あること。(令和2年(2020年)3月31日までの通算年数に、大阪府内の国公立学校における正規任用の教諭、養護教諭、栄養教諭又は任用の期限を付さない常勤講師*1(いずれも、任期付き採用や臨時的任用の場合を除く。以下「教諭等」という。)としての勤務経験(休職期間を除く。)を含めることができる。) 又は、平成31年(2019年)4月1日から令和3年(2021年)3月31日までの間に豊能地区内の公立小学校・中学校・義務教育学校における講師又は養護助教諭としての勤務経験(常勤の経験に限る。)がある人で、その勤務経験が令和3年(2021年)3月31日までに通算24月(2年)以上あること。(令和2年(2020年)3月31日までの通算年数に、豊能地区内の公立小学校・中学校・義務教育学校における教諭等としての勤務経験(休職期間を除く。)を含めることができる。)</p>
	<p>現職教諭対象の選考</p> <p>○昭和46年(1971年)4月2日以降に出生していること。 ○令和3年(2021年)4月1日現在、学校教育法上の国立学校、公立学校(大阪府内の学校を除く。)、私立学校に教諭等として在職(休職中である場合を除く。)しており、令和3年(2021年)3月31日までに通算24月(2年)(休職期間を除く。)以上の在職経験があること。 下記留意事項*2参照のこと</p>
	<p>大学等推薦者対象の選考(小・中併願はできません)</p> <p>○対象校種教科:小学校、中学校の「国語」・「数学」・「理科」・「美術」・「技術」・「家庭」 ○昭和46年(1971年)4月2日以降に出生していること。 ○小学校又は中学校の「国語」・「数学」・「理科」・「美術」・「技術」・「家庭」の教諭一種(専修)普通免許状取得の課程認定を受けている大学、大学院又は教職大学院在籍者のうち、推薦要件を満たす者で、学長等が推薦する者。 下記留意事項*3参照のこと</p>

* 1 ・「任用の期限を付さない常勤講師」とは、日本国籍を有しない人が正規の教員として任用された場合をいい、同様の任用であれば職名は問いません。

* 2 ・出願校種教科等に必要な普通免許状を有したうえで、教諭等として令和3年(2021年)3月31日現在で**12月(1年)以上**教育課程内の授業等を担当した(時間数は問わないが、休職期間は除く。)実績のある校種教科等に限り、
・「教諭」あるいは「講師」等の呼称に関わらず、雇用契約を一定期間ごとに更新する場合は、現職教諭対象の選考の受験資格には該当しません。

* 3 ・出願は、令和3年(2021年)5月14日(金)(消印有効)までに、在籍する大学等を通じて行ってください。
・詳しくは、「令和4年度(2022年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト 大学等推薦制度実施要項」(大阪府豊能地区教職員人事協議会(以下、「協議会」という。)ホームページ)をご覧ください。

4 選考日程・内容及び携行品

- 選考会場・集合時刻等の詳細は、受験票で通知します。出願状況等により次表に記載した時間と前後することがありますので、必ず受験票の内容を確認してください。また、いかなる理由があっても、日時・選考会場の希望や変更はできません。
- 第1次選考、第2次選考ともに、該当する選考区分・校種教科等に係るすべてのテストを受験した人を有効受験者とします。指定されたテストをひとつでも有効に受験しなかった場合は辞退とし、合否判定の対象とはなりません。また、そのテストの後に指定されたテストを受験することもできません。なお、小・中併願の第2次選考については、P3を参照してください。
- 各テストにおいて必要な携行品について、次表に記載した携行品のほかに必要な物があるときは、受験票に記載し通知しますので受験票を必ず確認してください。また、携行品を忘れた場合、受験できないことがあります。
- 選考テストの内容に関する問い合わせには、一切お答えできません。

第1次選考

対象となる校種教科等	種類	内 容	実施日（予定時間）	携 行 品
全校種教科等	筆答	教育関連の法規、教育公務員の倫理(服務規律)、教育時事などの教職教養及び思考力・判断力を問う問題*1(文章理解、判断推理、資料解釈、数的処理等) (択一式 30問 90分)	6月26日(土) 【予備日:6月27日(日)】 (9時30分～12時)	・受験票 ・鉛筆(B又はHB)、 ・消しゴム ・時計
	面接	集団面接 (概ね30分～40分)	7月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)のうちいずれか1日を指定 (9時～18時)*2	・受験票 ・筆記用具 ・写真を貼付したエントリーシート*3

*1 英文を含む問題も出題します。

*2 面接テストに要する時間は、待機時間を含め、集合時刻から概ね2時間です。

*3 エントリーシートは受験案内に添付しています。また、協議会ホームページからもダウンロードできます。テスト当日は、4部(A4サイズ、原本1部、コピー3部)持参してください。

第2次選考

第1次選考において「合格」と判定された人及び第1次選考を免除された人に対して行います。

対象となる校種教科等	種類	内 容	実施日（予定時間）	携行品
小 学 校	実 技	【水泳】 クロール又は平泳ぎのいずれかを選択し、25mを泳ぐ	8月16日(月) 又は 8月23日(月) (9時～18時) 指定する時刻から概ね2時間 (待機時間含む)	・受験票 ・筆記用具 ・水泳用水着 ・水泳帽 ・100円硬貨 (コインロッカー用。使用后返却 されます。) *ゴーグル・耳栓の着用可
	筆 答	国語、社会、算数、理科、英語 についての専門テスト (択一式90分)	8月21日(土) 【予備日:8月22日(日)】 (13時30分～16時)	・受験票 ・鉛筆(B又はHB) ・消しゴム ・時計
	面 接	模擬対応*4、個人面接 (計20分)	8月25日(水) ～9月中旬*5 (9時～18時)	・受験票 ・筆記用具 ・写真を貼付した面接個票*6

対象となる校種教科等	種類	内 容	実施日（予定時間）	携 行 品
中 学 校	筆 答	出願した校種教科についての教科 専門テスト(択一式及び記述式) (90分)	8月21日(土) 【予備日:8月22日(日)】 (9時30分～12時)	・受験票 ・鉛筆(B又はHB) ・消しゴム ・時計
		出願した校種教科についての教科 専門テスト(択一式及び記述式) (70分)		
	音楽	ピアノ弾き歌い、アルトリコーダー (いずれも曲目は当日指定)	8月21日(土) (13時30分 ～16時30分)	・受験票 ・筆記用具 ・アルトリコーダー
	美術	描写、立体	8月15日(日) (9時～15時)	・受験票 ・時計 ・鉛筆(H～2B程度) ・消具 ・水彩用具一式(透明、不透明絵具のい ずれも可) ・画板(B3サイズ以上、カルトンも可) ・筆洗 ・クリップ ・はさみ ・カッターナイフ ・コンパス ・三角定規 ・直定規(30cm程度と60cm程度) ・雑巾1枚 ・昼食 *エプロン等着用可

対象となる 校種教科等		種 類	内 容	実施日（予定時間）	携 行 品
中 学 校	保健体育		【水泳】 平泳ぎで25m泳ぎ、折り返して25mを平泳ぎ以外の泳法で計50mを泳ぐ 【器械運動(マット運動)】 倒立前転→開脚前転→前転→側方倒立回転とび1/4ひねり(ロンドアート)→伸膝後転 【球技】 バレーボール、バスケットボール、サッカーの3種目のうち1種目を選択 【陸上競技】 ハードル走(50m) ＊雨天の場合、走り高跳び(ベリーロール)に変更します。	8月29日(日) (9時～13時)	・受験票 ・筆記用具 ・運動ができる服装 ・体育館シューズ ・屋外用シューズ (スパイク・ポイントシューズ使用不可) ・水泳用水着 ・水泳帽 ＊ゴーグル・耳栓の着用可 ＊水泳待機中は上着等着用可
		英語	Listening ＊筆答テスト時に実施	*筆答テストと同じ	*筆答テストと同じ
			Reading Group-discussion	8月28日(土) (9時～13時30分)	・受験票 ・筆記用具 ・時計
	全教科	面接	模擬対応*4、個人面接(計20分)	8月25日(水) ～9月中旬*5 (9時～18時)	・受験票 ・筆記用具 ・写真を貼付した面接個票*6
養護教諭	筆答	専門テスト(択一式及び記述式)(90分)	8月21日(土) (9時30分～12時)	・受験票 ・鉛筆(B又はHB) ・消しゴム ・時計	
	面接	模擬対応*4、個人面接(計20分)	8月25日(水) ～9月中旬*5 (9時～18時)	・受験票 ・筆記用具 ・写真を貼付した面接個票*6	
栄養教諭	筆答	専門テスト(択一式及び記述式)(90分)	8月21日(土) (9時30分～12時)	・受験票 ・鉛筆(B又はHB) ・消しゴム ・時計	
	面接	模擬対応*4、個人面接(計20分)	8月25日(水) ～9月中旬*5 (9時～18時)	・受験票 ・筆記用具 ・写真を貼付した面接個票*6	

* 4 模擬対応は、実際に学校で起こり得る様々な事態への指導や対応について、ロールプレイ形式で実施します。面接員に対して説明する形式ではありません。様々な事態の中での対応力を主な評価の観点(P16参照)をもとに評価します。対応いただく場面設定は面接当日にお知らせします。

* 5 面接テストの実施日は、いずれか1日を指定し、実施日、集合時刻、会場等を受験票によりお知らせします。面接テストに要する時間は、待機時間を含め、集合時刻から概ね2時間です。

* 6 面接個票は、第2次選考受験票に同封します。テスト当日は、4部(A3サイズ、原本1部、コピー3部)持参してください。(受験票発行日から、協議会ホームページからもダウンロードできます。)

5 出願方法等

電子申請により出願してください。郵送及び持参による出願は受け付けません。ただし、障害者対象の選考に出願する人は、次表に記載の必要書類を出願先(P19参照)まで郵送してください。(令和3年4月30日(金)までの日本国内郵便の消印があるものに限り受け付けます。)なお、必要書類が提出されない場合は、その出願は無効となります。

- * 障害を事由として、電子申請での出願が困難な場合は、郵送による出願を受け付けます。郵送による出願を希望される場合は、出願書類をお送りしますので、P19に記載している問い合わせ先までご連絡ください。同時に受験票の交付方法等をご案内します。
- * 大学等推薦者対象の選考及び第1次選考免除を希望する人は電子申請による出願はできません。郵送により出願してください。(P10参照)

○出願期間：令和3年(2021年)4月1日(木)午前10時から4月30日(金)午後5時までの受信分有効

○出願方法：協議会ホームページ(<https://toyono-jinjikyoo.com/>)から「電子申込システム」にアクセスし、該当する選考区分の手続きのページから出願してください。

- * 電子申請により出願するには、お持ちのメールアドレスの入力が必要になります。
- * 受験票はPDF形式のファイルのため、PDF形式のファイルを表示・印刷可能なソフトが必要になります。
- * 受験票をダウンロードの上、A4サイズの内紙に印刷してください。
- * プリンターをお持ちでない方は、コンビニエンスストア等のプリントサービスを利用するなど各自で対応してください。
- * 出願期間中いつでも申し込みますが、システム管理等のため、一時的に利用できない場合があります。
- * 締め切り間際はシステムへのアクセスが集中し、出願期間中に処理できない場合がありますので、時間に余裕を持って申し込んでください。
- * 電子申請による出願が完了(出願を完了するまでの手続きは、「STEP8」まであります)すると、「整理番号」と「パスワード」が画面上に表示されるとともに、入力されたメールアドレスに送信されますので確認してください。
- * 手続き完了後すぐに、「整理番号」と「パスワード」を記載したメールが届かなければ、出願できていない可能性がありますのでご注意ください。迷惑メール対策等を行っている場合は、toyono-jinjikyoo@s-kantan.comからのメールを受信できる設定にしてください。

区 分	必 要 書 類	郵 送 方 法
一 般 選 考	必要書類はありません。	/
常勤講師等経験者対象の選考		
現職教諭対象の選考		
障 害 者 対 象 の 選 考	①書類送付票(様式2) ②身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のコピー(顔写真・名前・生年月日が記載されたページ)	角形2号封筒(33.2cm×24.0cm)の表側に「出願必要書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留」で、令和3年(2021年)4月30日(金)まで(消印有効。消印は日本国内の郵便に限る。)に郵送してください。

小・中併願の出願方法

電子申請による出願の手続き画面で、以下のとおり選択してください。

- ①「小・中併願」欄に「○(小・中併願する)」を選択
- ②「校種教科等(校種等)」欄に第1希望の校種等を選択(第1希望の校種等が中学校の場合は校種教科等(教科)」欄に教科を選択)
- ③「第2希望の校種教科(校種)」欄に第2希望の校種を選択(中学校の場合は第2希望の校種教科(教科)」欄に教科を選択)
- ④「出願に必要な所有(見込)免許状」欄に第1希望の校種教科出願に必要な免許を選択
- ⑤「第2希望校種教科出願に必要な所有(見込)免許状」欄に第2希望の校種教科出願に必要な免許を選択
- ⑥第1希望の校種教科が中学校・保健体育の場合、「実技テスト選択(中学校・保健体育【球技】)」欄に球技を選択
- ⑦第2希望校種教科等が中学校・保健体育の場合、「第2希望の実技テスト選択(中学校・保健体育【球技】)」欄に球技を選択

重複出願の禁止

- 同一人から内容の異なる複数の出願が行われた場合(重複出願)は、出願のすべてを無効とし、いずれの出願についても受理しません。また、同一の内容であっても複数回出願することはおやめください。
- (小・中併願する場合で、第1希望と第2希望を分けて出願すると、重複出願となりますのでご注意ください。)

◎郵送による出願が必要な場合

区 分	必 要 書 類 等
大学等推薦者対象の選考	電子申請による出願はできません。 令和3年(2021年)5月14日(金)(消印有効)までに、在籍する大学等で取りまとめの上、「簡易書留」により出願先(P19参照)へ郵送してください。
【第1次選考免除の取扱いについて】に基づき、第1次選考免除を希望する人(P4参照)	電子申請による出願はできません。 角形2号封筒(33.2cm×24.0cm)の表側に「願書在中」と朱書きし、必ず「簡易書留」で、令和3年(2021年)4月30日(金)(消印有効)までに下記の必要書類等を出願先(P19参照)へ郵送してください。 ①受験願書 ※郵送による出願が必要な人用(様式1)1通 *受験願書 ※郵送による出願が必要な人用(様式1)は協議会ホームページよりダウンロードし印刷してください。 ②切手票兼写真票(様式4)(120円の郵便切手及び写真を貼付) *切手票兼写真票(様式4)は協議会ホームページよりダウンロードし印刷してください。 ③R3テスト「第1次選考免除について」 ・紛失等により「第1次選考免除について」を提出できない場合は、以下の書類を添付して出願してください。 ○A4サイズ用の紙に、提出できない理由、昨年度の受験番号(不明の場合は、受験した校種教科等と生年月日)及び名前を記載したもの(様式自由) ④戸籍抄本(R3テスト受験時と現在の名前を変更している場合のみ) ⑤身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のコピー(障害者対象の選考に出願する人のみ)

出願手続の注意事項

- 出願内容に不備等がある場合は、協議会からメールまたは電話で連絡することがあります。連絡が取れない場合、指定した期日までに修正に応じない場合は、出願を受理できないことがあります。
- 郵送による出願の受験願書は、黒色のボールペンで記入してください。(消しゴム等で消えるボールペンは使用しないでください。)

①選考区分

「一般選考」、「障害者対象の選考」、「常勤講師等経験者対象の選考」、「現職教諭対象の選考」、「大学等推薦者対象の選考」のうち、いずれか一つの選考区分を選択してください。

②校種等

「小学校」、「中学校(教科別)」、「養護教諭」、「栄養教諭」のうちいずれか一つの校種等を選択してください。

③願書等の返却

受理した願書・切手票等は、返却しません。(有効受験とみなされなかった場合も含む。)また、指定の金額を超える郵便切手が貼付されていた場合も返却しません。

④住所等の変更

出願後に住所又は名前に変更があった場合は、ハガキや封書により連絡してください。それ以外の入力内容の変更はできません。(転居の場合は、郵便局への転送依頼を必ず行ってください。)

⑤出願後の辞退

出願後に受験を辞退する場合の連絡は不要です。テストを欠席された時点で辞退として取り扱います。

⑥個人情報の取扱いについて

電子申請等により出願された情報や提出書類の情報は、協議会規程により豊中市個人情報保護条例に準じ、適正に管理します。なお、各情報は、個人が特定されない形で統計処理し、今後の採用選考の円滑な実施、優秀な人材確保のために用いる場合がありますが、それ以外の目的に使用することはありません。

6 受験票の交付

【第1次選考受験票の交付】

(1) 一般選考、障害者対象の選考

第1次選考筆答テスト受験票

- ・6月10日(木)(予定)に第1次選考筆答テスト受験票が作成済みであることをお知らせするメールを送信しますので、協議会ホームページから「電子申込システム」にアクセスし、「整理番号」と「パスワード」を入力して、受験票をダウンロードし、印刷してください。なお、諸事情でメールが届かない場合でも、「電子申込システム」から受験票を入手することができます。6月15日(火)までにダウンロードできない場合は、必ず問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

第1次選考面接テスト受験票

- ・7月1日(木)(予定)に第1次選考面接テスト受験票を、第1次選考筆答テスト受験者本人あて郵便にて発送します。7月6日(火)までに到着しないときは、必ず問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

(2) 常勤講師等経験者対象の選考、現職教諭対象の選考

- ・第1次選考筆答テスト受験票は交付しません。

第1次選考面接テスト受験票

- ・7月1日(木)(予定)に第1次選考面接テスト受験票が作成済みであることをお知らせするメールを送信しますので、協議会ホームページから「電子申込システム」にアクセスし、「整理番号」と「パスワード」を入力して、受験票をダウンロードし、印刷してください。なお、諸事情でメールが届かない場合でも、「電子申込システム」から受験票を入手することができます。
- 7月6日(火)までにダウンロードできない場合は、必ず問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

(3) 大学等推薦者対象の選考

- ・第1次選考筆答テスト受験票は交付しません。

第1次選考面接テスト受験票

- ・6月中旬に第1次選考面接テスト受験票を、本人あて郵便にて発送します。6月22日(火)までに到着しないときは、必ず問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

(4) 【第1次選考免除の取扱いについて】に基づき、第1次選考免除を希望される場合

- ・第1次選考筆答テスト及び第1次選考面接テスト受験票は交付しません。(【第2次選考受験票の交付】参照。)

【第2次選考受験票の交付】

◎第2次選考受験票は、第1次選考において「合格」と判定された人及び第1次選考を免除された人に対し、交付します。

- ・8月6日(金)(予定)に受験票を、本人あて郵便にて発送します。8月11日(水)までに到着しないときは、必ず問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

7 受験において配慮が必要な場合

- 受験に際して配慮を必要とする場合(点字、拡大文字による受験、手話、筆談、車いすの使用等)は、「電子申込システム」の手続き画面の「受験に際し配慮が必要な内容」欄に、必要な配慮内容を入力のうえ、出願してください。(郵送による出願が必要な方は願書の「受験に際し配慮が必要な内容」欄に、必要な配慮内容を記入のうえ、出願してください。)
- 配慮が必要な状況に応じて実技テストの一部免除又は振替を行う場合があります。また、ケガ等により実技テストを受験することが困難な場合は、あらかじめ問い合わせ先(P19参照)に連絡のうえ、指定された日時に携行品を持参して会場へ行き、その会場で係員にその旨を伝えてください。当日、面談により受験内容について決定します。
- その他、不明な点がある場合は、出願の際にご相談ください。

8 選考結果の発表

(1) 時期及び方法

区 分	発 表 時 期	発 表 方 法
第1次選考	8月6日(金)予定	【本人通知】 本人あてに可否を通知(郵送)します。 *合格者の受験番号を午前10時(予定)に協議会のホームページに掲載します。 *結果発表直後は、アクセスが集中し、つながりにくい状況になることがあります。 つながりにくい場合、時間をおいてアクセスしてください。
第2次選考	10月8日(金)予定	

- 注)・「合格」とは、協議会が定める一定の基準に達したと判定されたことを意味し、第2次選考で「合格」した場合であっても、直ちに採用を意味するものではありません。
- ・指定されたテストを一つでも有効に受験しなかった場合は辞退として取り扱い、結果通知を送付しません。(合否判定の対象とはなりません。)

(2) 結果通知の内容について

- 第1次選考及び第2次選考の不合格者には、選考結果の面接、筆答、実技の各テストの点数を結果通知書に記載し、お知らせします。ただし、面接、筆答、実技のいずれかのテストにおいて基準に達しないものがある不合格者には、その旨を記載し、お知らせします。
- 合格者には、「合格」の結果のみお知らせします。

(3) 小・中併願の発表方法について

①第1次選考の発表

- ・「第1希望」「第2希望」いずれか、又は両方の校種教科において合格した場合は、「合格」として通知(郵送)するとともに、合格者の受験番号を協議会のホームページに掲載します。
- ・「第1希望」と「第2希望」両方の校種教科において不合格となった場合、「第1希望」「第2希望」それぞれの選考結果について、上記(1)及び(2)のとおりお知らせします。

②第2次選考の発表

- ・「第1希望」の校種教科において合格した場合は、「第1希望」の校種教科について「合格」として通知(郵送)するとともに、合格者の受験番号を協議会のホームページに掲載します。(この場合、「第2希望」の校種教科の選考結果はお知らせしません。)
- ・「第1希望」の校種教科において不合格となった場合でも、「第2希望」の校種教科において合格した場合は、「第2希望」の校種教科について「合格」として通知(郵送)するとともに、合格者の受験番号を協議会のホームページに掲載します。(この場合、「第1希望」の校種教科の選考結果はお知らせしません。)
- ・「第1希望」と「第2希望」両方の校種教科において不合格となった場合、「第1希望」「第2希望」それぞれの選考結果について、上記(1)及び(2)のとおりお知らせします。

(4) 第1次選考免除の取扱い

R4テストの結果に基づいた「第1次選考免除の取扱いについて」は、R5テストから廃止します。

(5) 配点について

第1次選考及び第2次選考の配点は次のとおりです。

①第1次選考

選考区分	校種教科等	面接テスト	筆答テスト	合計
一般選考 障害者対象の選考	全校種教科等	300点	300点	600点
常勤講師等経験者対象の選考 現職教諭対象の選考 大学等推薦者対象の選考	全校種教科等	600点	—	600点

②第2次選考

選考区分	校種教科等	面接テスト	筆答テスト	実技テスト	合計
一般選考 障害者対象の選考 常勤講師等経験者対象の選考 大学等推薦者対象の選考	「小学校」	400点	300点	100点	800点
	「中学校」の「音楽」 「美術」「保健体育」 「英語」	400点	200点	200点	800点
	上記以外の校種教科等	400点	400点	—	800点
現職教諭対象の選考	全校種教科等	800点	—	—	800点

9 採用までの手続き

- 第2次選考合格者は、「3 受験資格」(P5参照)に掲げる資格要件を証明する書類、その他採用手続きに必要な書類を指定する期日までに提出してください。そのうえで、資格要件を満たしている人については、学校の欠員状況等を考慮し、令和4年(2022年)4月1日から令和5年(2023年)3月31日までの間に、順次採用を決定します。
- 第2次選考合格者に対して採用先希望調査を実施し、豊中市教育委員会、池田市教育委員会、箕面市教育委員会、豊能町教育委員会、能勢町教育委員会への採用先の決定を行います。ただし、必ずしも希望にそえるとは限りません。
- 第2次選考の合格者は、「9 採用までの手続き」記載の採用手続きを経たうえで豊中市教育委員会、池田市教育委員会、箕面市教育委員会、豊能町教育委員会、能勢町教育委員会のいずれかに採用されます。
- 受験要件等を満たしていない場合や、採用するに相応しくない非違行為が判明した場合、また出願内容等に虚偽記載があった場合には合格を取り消すことがあります。

- 採用から1年間(養護教諭及び栄養教諭においては6か月)は条件付き採用であり、その間にその職務を良好な成績で遂行したときに正式採用となります。
- 日本国籍を有しない人は、任用の期限を付さない常勤講師に任用し、その職名は「教諭(指導専任)」とします。ただし、採用時に従事可能な在留資格がない場合は採用しません。
- 受験に際しての配慮事項(P12参照)は採用後、採用先の学校・市町教育委員会において人事情報として保有し、勤務先等において、合理的配慮の参考として活用します。
- 第2次選考合格者は、採用手続き等のために指定した日(12月下旬から2月下旬までの間)の合格者説明会に出席してください。また、採用手続き中に送付する通知書に記載された日時に健康診断を受診してください。(会場までの交通費は自己負担です。)
- 第2次選考合格者を対象に「採用前セミナー」を実施しています。このセミナーは第2次選考合格者が、4月から始まる教員生活に向けて、採用前に教員として必要な心構えや基礎知識を身に付けることを目的としています。また市町を越えたネットワークづくりの場となっていますので、積極的にご参加ください。(会場までの交通費は自己負担です。)
- 市町教育委員会が行うオリエンテーションに出席してください。ただし、出席できない場合であっても、採用に影響を与えるものではありません。(各会場までの交通費は自己負担です。)

10 勤務条件等について

初任給は、令和3年(2021年)4月1日採用者で、大学卒業者が月額約245,000円、短期大学卒業者が月額約219,000円、修士課程修了者が月額約267,000円です。これらの月額は、給料+教職調整額(給料の4%)+地域手当(給料+教職調整額の11.8%)+義務教育等教員特別手当の合計額です。(給料の特例減額措置は平成26年度(2014年度)末をもって終了しています。また、これらの月額は大阪府の人事委員会勧告等を踏まえ、変更される場合があります。)

また、経歴、その他に応じて一定の基準により加算されます。例えば、採用時27歳で採用される場合で、大学卒業後5年間、民間の法人格を有する企業で正社員として勤務していた場合は月額約281,000円になります。

なお、このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当・勤勉手当等の諸手当が、条件に応じて支給されます。(現職教諭の場合、期末手当・勤勉手当や退職手当等は、現在所属している都道府県等の規定により通算できない場合があります。詳細は、現在所属している都道府県等にお問い合わせください。)

勤務時間は、午前8時30分から午後5時までです。ただし、学校によって若干異なる場合があります。

教員採用選考に関する問い合わせ先の注意

- ・大阪府内の公立学校(豊能地区(豊中市立、池田市立、箕面市立、豊能町立、能勢町立)、大阪市立及び堺市立を除く)にかかる教員採用については、大阪府教育委員会(問い合わせ先:府民お問合せセンター「ピピッとライン」06-6910-8001)の受験案内をご覧ください。
- ・大阪市立の公立学校にかかる教員採用については、大阪市教育委員会(問い合わせ先:06-6208-9123)の受験案内をご覧ください。
- ・堺市立の公立学校にかかる教員採用については、堺市教育委員会(問い合わせ先:072-228-7438)の受験案内をご覧ください。

<参考>

地方公務員法第16条

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 2 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 3 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられた者
- 2 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 3 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

民法 附則（平成11年12月8日法律第149号）

第三条 旧法の規程による禁治産の宣告は新法の規程による後見開始の審判と、当該禁治産の宣告を受けた禁治産者並びにその後見人及び後見監督人は当該後見開始の審判を受けた成年被後見人並びにその成年後見人及び成年後見監督人とみなす。

- 2 旧法の規程による心身耗弱を原因とする準禁治産の宣告は新法の規程による保佐開始の審判と、当該準禁治産の宣告を受けた準禁治産者及びその保佐人は当該保佐開始の審判を受けた被保佐人及びその保佐人とみなす。
- 3 前項に規定する準禁治産者以外の準禁治産者及びその保佐人に関する民法の規定の適用については、第八百四十六条、第九百七十四条及び第九百九条の改正規定を除き、なお従前の例による。

(現況コード表) 以下の中から、出願時点でのあなたの状況を選び、その番号を記入してください。

1	大学院生、大学生又は短期大学生	6	豊能地区外の講師（非常勤）
2	専門学校生	7	正規任用の教員
3	豊能地区内の講師、養護助教諭（常勤）	8	教員以外の公務員（正規任用）
4	豊能地区内の講師（非常勤）	9	民間企業の正社員
5	豊能地区外の講師、養護助教諭（常勤）	10	その他

<MEMO>

令和4年度(2022年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト 選考基準

◎第1次選考

面接テスト及び筆答テストの成績をもとに、選考区分ごとに合否を決定する。
面接、筆答の各テストにおいて基準に達しないものがある場合は、不合格とする。

種類	内容	主な評価の観点
①面接テスト	集団面接	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として望ましい態度であるか ・望ましい対人関係を築ける資質を備えているか
②筆答テスト	教職教養及び思考力・判断力を問う問題（択一式テスト）	<ul style="list-style-type: none"> ・教員として、職務を遂行するうえで必要な教育に関する法規や倫理、知識を習得しているか ・課題を解決するために必要な思考力・判断力を備えているか

◎第2次選考

第2次選考の面接テスト、筆答テスト、実技テスト（対象校種教科のみ）の成績をもとに、選考区分ごとに合否を決定する。
面接、筆答、実技の各テストにおいて基準に達しないものがある場合は、不合格とする。

種類	内容	主な評価の観点
①面接テスト	個人面接	<ul style="list-style-type: none"> ・教育を取り巻く状況や課題を理解しているか ・教職について理解し、意欲をもって取り組む姿勢はあるか ・教員としてふさわしい実践的なコミュニケーション能力を備えているか
	模擬対応	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒に対して適切な言葉でわかりやすく説明できるか ・場面に応じた適切な対応ができるか ・組織の一員としての自覚をもち、他者と協力しながら教育活動をすすめていこうとする姿勢はあるか
②筆答テスト	小学校教科専門 択一式テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教員として必要な知識と教養を備えているか
	校種・教科等別専門 <小学校以外> 択一式及び記述式テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・教員として必要な教科等の専門的な知識を備えているか

③実技テスト

校種等		内容	主な評価の観点
小学校		水泳	水中からのスタート、スピード感、フォーム、呼吸の仕方
中学校	音楽	ピアノ弾き歌い	視唱力、視奏力、拍子感、基本的な発声、曲想を把握した表現の工夫
		アルトリコーダー	視奏力、フィンガリング、拍子感、音色、曲想を把握した表現の工夫
	美術	描写	形の正確さ、構成力、表現力
		立体	表現力、構成力、仕上がり程度
	保健体育	水泳	水中からのスタート、スピード感、フォーム、呼吸の仕方
		器械運動(マット運動)	技のできばえ、技の連続性
		球技	技能の達成の度合い
		陸上競技	スピード感、リズム感、フォーム
	英語	Listening	聞き取り能力、内容把握
		Reading	発音、区切り、イントネーション
Group-discussion		内容、表現力、態度	

前年度までのテスト問題の閲覧について

平成31年度(2019年度)以降の教員採用選考テスト問題は、以下の場所において、閲覧及びコピー(有料)をすることができます。平成27年度(2015年度)から令和3年度(2021年度)までの教員採用選考テスト問題は、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページで公開しています。

[平成31年度(2019年度)～令和3年度(2021年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト問題]
(実技テストの内容、模擬授業及び場面指導のテーマを含む)

○豊中市市政情報コーナー

豊中市中桜塚3-1-1 豊中市役所第二庁舎4階

電話：06-6858-2653

利用時間：午前8時45分から午後5時15分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

○池田市行政情報コーナー

池田市城南1-1-1 池田市役所2階

電話：072-752-1111

利用時間：午前8時45分から午後5時15分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

○箕面市行政資料コーナー

箕面市西小路4-6-1 箕面市役所別館1階

電話：072-723-2121

利用時間：午前8時45分から午後5時15分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

○豊能町行政情報コーナー

豊能郡豊能町余野414-1 豊能町役場1階

電話：072-739-0001

利用時間：午前9時から午後5時30分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

○能勢町住民情報コーナー

豊能郡能勢町宿野28 能勢町役場本館1階

電話：072-734-0001

利用時間：午前8時30分から午後5時まで(土、日、祝日、年末年始を除く)



マチカネくん



ふくまるくん



滝ノ道ゆする



とよのん



お浄 とるりりん

＜令和3年度（2021年度）大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト 選考結果表＞

校種 教科等	受験者数						最終合格者数						倍率					
	一般	障害者	常勤講師	現職教諭	大学推薦	合計	一般	障害者	常勤講師	現職教諭	大学推薦	合計	一般	障害者	常勤講師	現職教諭	大学推薦	合計
小学校	237	1	58	17	56	369	72	1	8	6	30	117	3.3	1.0	7.3	2.8	1.9	3.2
中学校	165	0	93	9	27	294	28	0	9	3	7	47	5.9	—	10.3	3.0	3.9	6.3
国語	15	0	7	1	11	34	4	0	1	0	2	7	3.8	—	7.0	—	5.5	4.9
社会	28	0	13	1	—	42	4	0	2	1	—	7	7.0	—	6.5	1.0	—	6.0
数学	20	0	10	2	7	39	2	0	1	1	1	5	10.0	—	10.0	2.0	7.0	7.8
理科	12	0	9	1	5	27	2	0	2	0	2	6	6.0	—	4.5	—	2.5	4.5
音楽	9	0	6	0	—	15	2	0	0	0	—	2	4.5	—	—	—	—	7.5
美術	11	0	0	0	1	12	2	0	0	0	1	3	5.5	—	—	—	1.0	4.0
保健体育	37	0	31	1	—	69	2	0	2	1	—	5	18.5	—	15.5	1.0	—	13.8
技術	2	0	1	1	1	5	1	0	1	0	0	2	2.0	—	1.0	—	—	2.5
家庭	4	0	3	0	2	9	1	0	0	0	1	2	4.0	—	—	—	2.0	4.5
英語	27	0	13	2	—	42	8	0	0	0	—	8	3.4	—	—	—	—	5.3
養護教諭	21	0	8	1	—	30	1	0	1	0	—	2	21.0	—	8.0	—	—	15.0
栄養教諭	12	0	0	0	—	12	2	0	0	0	—	2	6.0	—	—	—	—	6.0
合計	435	1	159	27	83	705	103	1	18	9	37	168	4.2	1.0	8.8	3.0	2.2	4.2

非常災害時等の対応について

地震、台風などによる非常災害時や交通機関の事故などによる遅延・運休等で、やむを得ず選考会場・選考日程・集合時刻等を変更する場合は、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページでお知らせします。

出願期間をはじめ出願方法や選考日程は必ずご確認ください。

出願先及び問い合わせ先

大阪府豊能地区教職員人事協議会

〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3丁目1番1号（豊中市役所内）
 TEL（06） 6858-3341
 FAX（06） 6858-3316

ホームページ：<https://toyono-jinjikyo.com/>
 （右 QR コードからもアクセスできます）



* この受験案内は、出願から採用までの手続きを記載していますので、出願する人は大切に保存しておいてください。